



No. 65 M.HONDA



## 学校説明会を行いました！

7月22日(水)に天草会場、7月28日(火)に熊本会場にて学校説明会を開催しました。

開催にあたりましては、新型コロナウイルス感染予防対策として、検温、アルコール消毒、マスクの着用など、参加していただいた高校の先生方や関係者の安全面を十分に考慮行いました。

学生によるパフォーマンスも毎回好評をいただいております、今年度はパネルシアターが大活躍。両会場でも学生たちが日給の魅力を余すことなくアピールしてくれました。高校の先生方からは、学校の雰囲気や学生たちの様子がよく分かったとのご感想や、その他にも今後の説明会の参考となる様々なご意見を頂きました。暑い中、ご参加いただきありがとうございました。

## 初！夜のオープンキャンパス☆☾

8月7日(金)に夜のオープンキャンパスを開催しました。初の試みに、私たちもいつも以上に緊張しながらこの日を待ちました。当日は予約をいただいた高校生、保護者の皆様にご参加いただき、無事に開催することができました。日が沈んだばかりの空はまだ明るく、しかし日中の暑さが少しばかり落ち着いた19時にスタートし、終了する頃の空はすっかり暗くなり、夜の雰囲気が漂う中、無事に夜のオープンキャンパスを終えることができました。この時間帯に開催していただきよかったですなどの感想をいただきました。ご参加いただいた皆様、お手伝いしてくれた学生の皆さん、ありがとうございました。

オープンキャンパスでは、参加者の皆さんと季節の制作物を作ります。これまでの制作物を写真で紹介いたします！ちなみに今回は、紙コップおばけを作りました！



紙コップおばけ👻



### 9月の行事予定

- 9月 7日(月) 教育実習Ⅱ開始
- 9月 11日(金) レポート締め切り
- 9月 19日(土) 科目終了試験
- 9月 25日(金) 自治会活動
- 9月 26日(土) 第7回オープンキャンパス



# 「保育の現場から」Q&A

## 卒業生に聞いてみました!



令和元年度こども学科卒業 塚本美希さん 植木中央幼稚園勤務

Q.子どもたちから何と呼ばれていますか?

美希先生やミッキー先生と呼ばれています。

Q.就職して約半年が経ちました。お仕事にはもう慣れましたか?

覚えることも多くまだ慣れませんが、ベテランの先生方に積極的に聞きながら頑張っています。

Q.子どもたちから言われて嬉しかった言葉はありますか?

「美希先生大好き」と園でもおうちでも言ってくれるのが嬉しいです。

Q.子どもたちの最近の流行はなんですか?子どもたちとどんなことをよくお話ししていますか?

「広告紙遊び」が流行っていて、朝の準備が終わるとすぐに好きなものを自由に折って遊んでいます。キンプリや鬼滅の刃が好きでよくお話をします。

Q.ピアノは一日どれくらい弾きますか?家でも練習していますか?

朝、昼、帰りの3回弾いています。お片付けの時も弾きます。練習は、家でたまに弾くのと、ピアノ教室に通って季節の歌を練習しています。

Q.休みの日は何をしていますか?

今は、園の制作物のアイデアを考えたり、海外ドラマを見たりしています。

Q.学生時代の努力が実ったと思う瞬間はありますか?

実習のときの研究保育の題材や、手遊び、子どもたちへの声掛けなどが役に立っています。

Q.保育士の魅力や、やりがいを感じるのはどんな時ですか?

朝、子どもたちが登園するとおはようのギュッをしています。(現在はハイタッチ)私が忘れてると、子どもたちからギュッしていないよと声を掛けてくれます。これが私のパワーの源になっています。自分の考えた制作を子どもたちと一緒に作ったり、子どもたちができなかったことができるようになった瞬間を見たときにやりがいを感じます。

Q.最後に、在校生にメッセージやアドバイスをお願いします!

担任になると、すべてを自分で行うことになり責任も重大で、パニックになることもあります。周りには指導をしてくださる先生もいらっしゃるの、毎日が学びの連続です。自分が努力した分、子どもたちが喜んでくれるのでそれも励みになっています。専門学校での勉強はもちろん、特に実習が今に活かされていると実感します。中でも、メモをとるのはとても大事で、仕事中は常にメモ帳を持つようにしています。みなさんも勉強に実習、頑張ってください。

一年目で担任(3歳児15人クラス)を任された美希さん、新型コロナウイルス感染予防対策で大変な中、子どもたちのために毎日一生懸命頑張っています。その様子は園のインスタグラムでも見る事ができます。子どもたちの成長を日々感じながら働くことができる素敵なお仕事ですね。これからも頑張ってください!卒業生のみなさんの活躍が私たちの活力にもなります!在校生、職員一同みなさんを応援しています!



## 校長室の窓から

「世界文化遺産」

文責 高木

この春、新しいマンションを購入し、先頃引っ越した後輩から、簡単な室内のDIYを依頼され、「その程度なら」と引き受けていた。しかし、何十年来の持病腰痛が悪化、手術入院に至り、後輩の期待には応えられず。退院間もない私に後輩は「代わりに部屋に飾る絵を描いてくれ」と言う。モチーフは世界文化遺産の天草崎津集落。私は承諾し、先頃完成した。このモチーフは好評で描くのは、今回で3回目。描く度に、以前は細部をよく観ていなかったことに気づき、何度も筆を入れ直した。

出来上がりを観比べてみると、1作目と3作目いずれが良い絵が描けたのかわからない。先人の「木を観て森を観よ、森を観て木を観よ」という格言は、実践するとなると難しい。～写真は3作目～

